SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

第3学年3組女子学校保健指導案（学習指導案）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-04-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 伊藤, 紫乃 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00024923

第３学年３組女子　学校保健指導案

指導者　伊藤　紫乃

１　主題　　健康的な生活を送るための実践力を身につけよう～小学生との相互交流を通して～　（５時間）

２　指導構想

（１）主題について

本校生徒の健康課題としては，睡眠不足，食生活の乱れ，ストレスに対する対応力の弱さ，体力低下等，様々なことが挙げられる。また，自らの健康課題は理解しているが，実生活の中で改善しようとする意欲が見られず，自ら健康的に生活しようとする態度も不十分であると考える。周囲に頼ることなく，自らの健康課題を分析し，対処する力をつけることで，積極的に健康を保持増進しようとする態度を育成していきたいと考える。

そのための指導として，仲間と協同して課題解決に向けて考える活動に取り組ませる。それによって個人では気づかなかった健康的な生活を送るために必要な知識やスキルが新たに得られ，実践しようとする意欲がさらに高まると考えた。

そこで，今年度より，健康教育の新たな試みとして，本校と附属浜松小学校が連携した取組を計画した。これにより，子どもたちの９年間の心身の健康，発達を見通した学校保健活動を，より充実させていくことができる。また，中学生が小学生の成長を考えることを通して，自分の健康生活を見つめ直すとともに，健康課題をよりよく解決し，ひいては，健康生活を実践していく力や態度が育まれると考える。

今回の指導では，小中が連携した健康教育を行うことを通して，自他の健康課題を把握し，その解決方法を仲間と協同して考える活動を行うとともに，小学生へのアドバイスや相互の意見交換を行う。

１時間目には，自らの中学校生活を振り返り，健康的な生活を送るためのポイントを考え，小学生へ伝えたい的確なアドバイスができるよう調べる活動を行う。

２時間目には，前時に調べた内容をグループで共有する活動を行い，健康に関する知識をより広める。

そして本時は，前時にまとめた資料をもとに，小学生が作成するポスターの構想図を見て，的確なアドバイスを考える場面である。小学生へのアドバイスを考えることで，客観的に自分自身の生活を振り返るきっかけとなり，また，他者からの意見を取り入れることで，既習の知識の確認と定着も図られることをねらいとしている。

４時間目には，直接小学生へアドバイスを伝える。その際，本時でまとめたアドバイスを記入したポスターの構想図を用いることとする。

５時間目には，４時間で指導した内容の振り返りと，自らの生活の中でどのように実践していくのかを考え，今後の生徒のよりよい健康生活へつなげていきたいと考える。

以上のことにより，本主題を設定する。

共通テーマ （本質的な問いの階層レベル）	健康的な生活を送るためにはどのような実践をしていけばよいのか。（レベル[3]）
共通課題	健康的な生活を送るために実践できそうなことをレポートにまとめよう。

（２）指導計画

	活動 （下線部は本時の活動場面） 育成する資質・能力の要素と階層レベル	知識		スキル			情意	
		A 内容	B 方法	C 認知	D 身体	E 社会	F 興・関	G 追究
1	中学校３年間の自分の生活を振り返り，小学生へ伝えたい健康的な生活を送るためのポイントを考える。	1	1	1	ー	2	2	2
2	健康的な生活を送るためのポイントをグループで共有し，まとめる活動を通して，自分の考えをより深める。	2	2	2	ー	2	2	2
3	自らの健康生活を見つめるために，小学生が作成するポスターの構想図についてアドバイスを考える。	2	2	2	ー	2	2	2
4	小学生と交流し，的確にアドバイスを伝える。	2	2	2	ー	2	2	2
5	自分の生活を振り返り，これからの生活の中で実践できそうなことを考える。	3		3	ー	ー	3	3

３　本時の指導

（１）指導目標

健康的な生活を送るための小学生へのアドバイスを考えることを通して，自らの健康生活を見つめることができる。

（２）指導過程

●生徒の活動　※期待する生徒のあらわれ	・指導上の留意点　○支援　◇評価
●前時までの活動内容を確認する。 ●本時の活動内容を確認する。	・それぞれのグループでまとめたポイントを確認させる。
小学生が作成する健康に関するポスターの構想図について，アドバイスを考えよう。	
●小学生の作成する健康に関するポスターの構想図を見て，健康的な生活を送るためのアドバイスを付箋紙に記入し，構想図に貼る。	・中学生が健康的な生活を送るためのポイントについて，小学生にアドバイスを考えるよう伝える。 ・中学生と小学生の生活リズムの違いや，小学生へ伝えたい健康生活のポイント等を，色別の付箋紙にそれぞれ具体的に記入するよう伝える。 ○アドバイスが思いつかない生徒には，自分の生活を振り返り，考えるよう助言する。 ○アドバイスが思いつかない生徒には，前時にまとめた資料や保健体育の教科書等を参照しながら作業を行うよう助言する。
●付箋紙に記入した内容をグループでわかりやすくまとめる。 ※小学生がより考えを深められ，さらに実践力が高められるよう，的確にアドバイスをまとめている。	・グループの中でアドバイスが重なっている場合は，ひとつにまとめるよう伝える。 ○活動が進んでいるグループには，小学生が生活の中で実践しやすい内容であるか確認するよう助言する。 ○アドバイスが少ないグループには，睡眠・食事・運動などの基本的な生活習慣を具体的に振り返らせ，グループ内で協力して考えるよう助言する。
●考えをまとめた健康に関するポスターの構想図を他のグループに発表し，意見交流を行う。	・他のグループの発表を聞いて，気づいた点や，意見を伝え合い，互いの視野を広げるよう伝える。
●意見交流を行った内容をまとめる。	・他のグループからの意見を取り入れ，よりよい健康生活へのアドバイスとなるよう，さらに内容を充実させるよう伝える。 ○まとめる作業が進んでいるグループには，見直しを行い，実践可能なものか，再度確認をするよう助言する。 ○考えがまとまらないグループには，ポスターを見る視点を確認するよう助言する。
●まとめた内容から，自らの生活を振り返り，改善策についてグループで話合いをする。 ※アドバイスをまとめることにより，自らの健康生活を見つめている。	○実践できないことを話し合っているグループには，今一度自分の生活を見つめ直し，より実現可能な実践について話し合うよう助言する。
●本時の活動で，感じたことをワークシートに記入する。	◇本時の目標について，※のような生徒の表れが見られたか。